

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2022年 第181号 令和4年3月定例会の内容をわかりやすくお知らせします

特集記事 勝浦市議会表彰



特集記事 2・3 P
新年度予算概要・
予算審査特別委員会 4・5 P
審議結果（トピックス） 6・7 P

委員会活動等 8 P
一般質問 8～13 P
きみの未来、あなたの未来
議会のうごき 編集後記 14 P

令和4年5月
広報広聴
常任委員会
0470-73-6662

表彰式

日 時 令和4年3月17日 午前10時

場 所 勝浦市議会議場

勝浦市議会表彰は令和3年1月1日から12月31日を対象に、勝浦市内の小学校・中学校の児童生徒等でスポーツ、学術、文化等において、功績が顕著な者を表彰する制度で、今回は第4回の表彰式となります。

特集記事

勝浦市議会表彰

特集記事第28回は、勝浦市議会表彰式についてお知らせします。



1. 勝浦市立勝浦中学校

末吉 暖歌 さん 関 裕里 さん 高梨 帆南 さん

〔該当する受賞の内容〕

第47回全日本ライフセービング選手権大会 女子ビーチリレー準優勝
(勝浦ライフセービングクラブ)

〔お礼の言葉〕 代表者：高梨 帆南 さん



末吉 暖歌 さん



関 裕里 さん



高梨 帆南 さん



2. 勝浦市立勝浦小学校 砂田 蓮音 さん

〔該当する受賞の内容〕

第30回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会
千葉県代表 団体戦2位



3. 勝浦市立勝浦小学校 笠原 小真千 さん

〔該当する受賞の内容〕

第22回千葉県学童学年別水泳競技大会
小学5年 女子50m平泳ぎ1位



表彰選考委員

委員長	松崎	栄二
副委員長	戸坂	健一
委員	黒川	民雄
	鈴木	克己
	久我	恵子
	佐藤	啓史



勝浦市の新年度予算が決まりました！

令和4年度の当初予算が、3月市議会定例会で可決されました。

当初予算は、その年度の骨格、市の財政の基本となる予算であり、市の一年間を方向付ける重要な予算となります。予算審査特別委員会、各常任委員会、本会議で慎重に審議した結果、全ての予算案が可決されました。

一般会計当初予算の規模は、102億1,200万円で、前年度当初予算と比較して14.9%の増額となりました。

特別会計当初予算の規模は、57億8,103万円で、前年度当初予算と比較して1.7%の増額となりました。

今後も限られた予算の公平かつ有効な配分について議論してまいります。

一般会計予算

102億1,200万円

特別会計予算

57億8,103万円

予算総額

159億9,303万円

会計別予算の内訳表

会 計 区 分		当 初 予 算 額		増減率	説 明
		令和4年度	令和3年度		
一 般 会 計		102億1,200万円	88億8,600万円	14.9%	市の基本的な仕事をするための会計です
特 別 会 計		57億8,103万円	56億8,568万円	1.7%	特定事業を行う場合に一般会計と区分して経理をする必要があるときに設ける会計です
特別会計の内訳	国民健康保険(事業勘定)	23億8,805万円	22億6,439万円	5.5%	被保険者の疾病、負傷、出産、死亡などに際して、必要な保険給付を行うための会計です
	国民健康保険(直営診療施設勘定)	6,359万円	6,569万円	△3.2%	勝浦診療所において、被保険者などに診療を行うための会計です
	後期高齢者医療	3億1,607万円	3億250万円	4.5%	主に75歳以上の方を対象とした後期高齢者医療制度の保険料を徴収する事務などを行うための会計です
	介護保険	22億5,704万円	22億4,029万円	0.7%	被保険者の要介護度などに応じて、必要な保険給付を行うための会計です
	水道事業	7億5,627万円	8億1,282万円	△7.0%	市内に給水をするために行う水道事業の会計です
合 計		159億9,303万円	145億7,168万円	9.8%	

※予算額は、千円単位を四捨五入して表示しました。

詳細については、「広報かつうら4月号」の掲載をご覧ください。

令和4年度一般会計、各特別会計等の予算を審査するため、7人の委員による「予算審査特別委員会」を設置しました。

3月11日、14日及び15日の3日間にわたり審査し、一般会計と水道事業会計は賛成多数で、それ以外は全員賛成で原案のとおり可決し、最終日の本会議に委員長報告され全て可決されました。

委員長：磯野典正 **副委員長：**狩野光一

委 員：岩瀬洋男 岩瀬義信 末吉定夫 寺尾重雄 照川由美子

質疑が集中した主な事業の質問と答弁（要約）

ごみ袋販売補助事業

- Q 製造業者に補助金を入れて一律に価格を下げる以外の方法について検討したのか？
- A 全世帯への戸別配布として、区長への配布依頼及びそれ以外の世帯に郵送する方式や小売店での引換券方式、手数料、証紙の値上げを検討した結果、独占禁止法の抵触等から提案している販売補助が良いとの結果になった。
- Q 販売補助の場合、製造業者への補助金が小売店の販売価格に反映されない可能性もあり、他の方法も含め検討する必要があるのではないかと？
- A 他の方法も含め十分に検討したうえで、議会の理解をいただき実行に移したい。

商店街等にぎわい創出事業

- Q 2月に行われた実証実験の検証はなされたのか？
- A 結果を十分に分析し関係者の意見も集約する協議会をつくり、活性化に向けより良い方向性を出したうえで執行していきたい。
- Q ドローンに関する話題が先行しすぎて、目的からずれているのではないかと？
- A 商店街の活性化を図るためにECモール化、共同配送があり、ドローンは配送手段の一つであり、これから進化し、規制緩和の可能性も見えていることから導入を進めていきたい。

水道料金の引下げ

- Q 水道料金を引下げる理由は？
- A 9立方メートルから20立方メートルまでの超過料金を260円から220円にするもので、20立方メートル比較で県下44位と一番高く、この引下げで41位に上昇する。ふるさと応援寄附金による財源確保ができたため実施する。
- Q 基本料金は引下げられていないため、ほぼ半数の世帯で引下げの効果が得られない。不公平ではないか。
- A 基本水量の料金は、近隣市町や他の自治体と比較しても高額ではなく、基本料金は水道使用料の根幹をなす部分であり、将来にわたり根幹収入が減少することは、水道事業会計に大きな影響を与える。

予算審査特別委員会による令和4年度勝浦市一般会計に対する付帯決議を可決

令和4年度勝浦市一般会計の執行に当たっては、下記の2点の事項に特段の配慮を払うべきものとする。

1 令和4年度勝浦市一般会計歳出予算 ごみ袋販売補助事業について

審議する過程において、様々な意見や指摘をされた課題を解決するまで、事業執行を留保することを求める。

2 令和4年度勝浦市一般会計歳出予算 商店街等にぎわい創出事業について

実証実験の検証チームを早急に立ち上げ、実証実験の結果を分析検証し、その方向性を明確にしてから事業執行すること。

令和4年3月定例会審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○3月定例会 会期 2月28日から3月17日まで18日間

出席議員の全員が賛成した議案等

議案番号	件 名	付託委員会	結果
議案第 1 号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度勝浦市一般会計補正予算について）		承認
議案第 2 号	令和3年度勝浦市一般会計補正予算		可決
議案第 3 号	令和3年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算		可決
議案第 4 号	令和3年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算		可決
議案第 5 号	令和3年度勝浦市介護保険特別会計補正予算		可決
議案第 6 号	令和3年度勝浦市水道事業会計補正予算		可決
議案第 7 号	押印を求める手続の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	総務文教	可決
議案第 8 号	勝浦市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第10号	勝浦市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第11号	勝浦市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第12号	勝浦市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第15号	令和4年度勝浦市国民健康保険特別会計予算	予算審査	可決
議案第16号	令和4年度勝浦市後期高齢者医療特別会計予算	予算審査	可決
議案第17号	令和4年度勝浦市介護保険特別会計予算	予算審査	可決
議案第19号	市道路線の認定について	産業厚生	可決
議案第20号 及び第21号	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて		同意
議案第22号	勝浦市農業委員会の委員に占める認定農業者等又は認定農業者等に準ずる者の割合を4分の1以上にすることにつき同意を求めることについて		同意
議案第23号 ～第31号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて		同意
諮問第 1 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		可決
発議案第1号	ロシアによるウクライナ侵略に抗議する決議について		可決
発議案第2号	障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の改正を求める意見書について		可決

議会報では、市民生活と深く関わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。
全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。

議案の賛否（賛否が分かれた議案のみ掲載）

議案 番号	件 名	審議 結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
			鈴木 克己	狩野 光一	渡辺 ヒロ子	照川 由美子	戸坂 健一	磯野 典正	久我 恵子	寺尾 重雄	佐藤 啓史	岩瀬 洋男	松崎 栄二	丸 昭	黒川 民雄	岩瀬 義信	末吉 定夫
議案 第9号	一般職の職員の給与等に関する 条例等の一部を改正する条例の 制定について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第13号	勝浦市水道事業条例の一部を改正 する条例の制定について	可決	×	○	○	○	×	×	○	×	退	×	○	○	○	○	○
議案 第13号	勝浦市水道事業条例の一部を改正す る条例の制定について修正案 ※1	否決	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×
議案 第14号	令和4年度勝浦市一般会計予算	可決	×	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○
議案 第18号	令和4年度勝浦市水道事業会計 予算	可決	×	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○

※1 基本料「1,700円」を「1,600円」とし、超過料金「260円」を「230円」に修正するもの。

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「退」は退席（棄権）、「除」は除斥、「－」は議長を表します。

※議長は、地方自治法の規定により採決に加わりません。

●トピックス

発議案2件が全員賛成で可決されました

発議案第1号 ロシアによるウクライナ侵略に抗議する決議について

「ロシアの力による一方的な現状変更を試みる行為は、戦後の国際秩序の根幹を脅かすものであり、断じて容認することはできない。即時に攻撃を停止し、完全撤退することを求める」また「市に対して、人道的見地から難民受け入れの対応を求める」といった内容の決議。

発議案第2号 障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の改正を求める意見書について

現行の障害者虐待防止法では、学校、保育所及び医療機関内での虐待については、行政機関への通報義務が対象外となっていることから、「虐待発見時に市町村への通報義務の対象に医療機関における障害者虐待を加えるよう、障害者虐待防止法の改正を求める」内容の意見書。

各常任委員会等の活動報告

総務文教常任委員会

- ・ 議案第7号 押印を求める手続の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- ・ 議案第8号 勝浦市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について
- ・ 議案第9号 一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

以上3件が付託され、3月9日に委員会を開催。審議の結果、全員賛成で可決されました。最終日の本会議において、委員長からの審査結果報告後、採決を行い議案第7号、第8号については、全員賛成で、議案第9号は、賛成多数で原案のとおり可決しました。

産業厚生常任委員会

- ・ 議案第10号 勝浦市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・ 議案第11号 勝浦市道路占有徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- ・ 議案第12号 勝浦市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について
- ・ 議案第13号 勝浦市水道事業条例の一部を改正する条例の制定について

以上4件の審議が付託され、3月15日委員会を開催。議案第10号～12号については全員賛成で可決されました。また、議案第13号については、賛成反対双方の討論が行われ、賛成多数で可決されました。

以上について、最終日の本会議において、委員長より審議結果報告を行いました。

市政のことが聞きたい



3月3日・4日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。



3月3日

照川由美子 議員	①子育て環境整備「ベビーシッター派遣事業」等について
戸坂 健一 議員	①有害鳥獣対策について ②「通信制高校教育」開設に向けての展望について
佐藤 啓史 議員	①し尿処理場について ②新型コロナウイルス及びワクチン接種について
岩瀬 洋男 議員	①防災・危機管理について
磯野 典正 議員	①勝浦市都市計画マスタープランについて

3月4日

渡辺ヒロ子 議員	①地域文化の醸成と発信について ②航路標識協力団体制度申請について
鈴木 克巳 議員	①農業振興のための農地活用及び農業を取り巻く地域課題について
狩野 光一 議員	①施策の進捗状況と展望について ②漁業を取り巻く問題の認識について
岩瀬 義信 議員	①道路問題について
寺尾 重雄 議員	①「勝浦市への移住・定住」について

一般質問の記事は、発言議員本人が要約したものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。(各議員のQRコードを掲載しています。)



照川由美子議員

子育て環境整備「ベビシッター派遣事業」等について

Q 本市においては、国が主体となつて取り組んでいる「企業主導型ベビシッター利用者支援事業」の概要が周知されていない状況にあります。周知に向けての考えを伺います。

A 現在の状況を踏まえ、企業・法人と接点の多い関係機関、例えば商工会等への周知、普及を検討していきます。

Q 内閣府の企業割引券の周知を進めながら、育児支援策の改善が必要。具体的な見直しをしてはいかがでしょうか。

A 保護者の就労形態等多様化する中、保育所・こども園の保育時間の延長や、早朝・夜間の預か



り等（民間が主となりそうだが）の研究をしていきたいと考えます。

Q 子どもの誕生から一貫した保育・教育の見通しを持った組織体制に切り替えていく考えがあるか、伺います。

A 子ども家庭庁の発足を注視しながら、本市独自の独自の組織、あるいは戦略を練っていかねればならない時代がきたと認識しています。

コロナ感染自宅療養者等への支援物資について

Q 自宅療養者等への本市独自の支援物資配布状況と、今後の見通しについて伺います。

A 2月末までに104世帯への配布、予算を超えての執行状況。新年度も百万円計上し、対応します。

通信制高校教育開設に向けての展望について

Q 教育特区制度活用と取り組み、開校に向けての展望を伺います。

A 現在、教育特区推進班を設け、本年9月に特区の申請、認可を受け、令和5年4月、元郁文小学校を活用し、成美学園が開校される予定です。生徒の進学先の選択肢が広がるだけでなく、不適応やひきこもりの生徒支援ニーズへの対応も考えられます。また、音楽やスポーツ等、特色ある活動を通して市内小中学校との交流・連携も図れると展望しています。



元郁文小が通信制高校に！



戸坂健一議員

有害鳥獣対策について

Q 近年、有害鳥獣の被害は拡大の一途を辿っており、従来通りの対策ではなく新しい観点での対策が必要だ。まず、有害鳥獣対策の現況と今後の方針について伺う。

A 有害鳥獣の捕獲頭数は、総数で平成28年度3519頭から令和2年度4479頭と増加している。今後も引き続き猟友会に協力いただきながら有害鳥獣の捕獲に努めたい。

Q 猟友会も様々な要因から大変な人手不足だと伺っている。ジビエ活用なども視野に入れ、今後の人材育成が重要となる。市として人材育成・募集の方針や支援策はあるか。



A 勝浦市としても、新規の担い手確保は重要な課題と認識している。今後は、県と協力して狩猟免許取得促進事業を推進するとともに、猟友会及び勝浦市有害鳥獣対策協議会と協力し、猟友会の会員募集の方策についても協議して参りたい。

Q 有害鳥獣対策の切り札として公設ジビエ加工処理施設を整備し、有害鳥獣対策拠点整備と人材育成を行う必要があると考えるが、市の考えは。

A ジビエの活用は有効と考えるが、新たに施設を建設すると建設費、維持費などの経費がかかり、財政的な負担にもなる。既存施設の有効活用も含め、関係者と調査研究をしていきたい。

Q 国もジビエ活用を提唱している中で、有害鳥獣を未利用資源としていかに有効活用していくかが重要だ。経費がかかる体処理車など固定観念に囚われない発想での導入も検討して欲しい。

A 今後はそうした設備についても研究していく。

ジャンボタニシ問題について

Q 近隣市町村で農業に大きな被害をもたらしているジャンボタニシについて、被害を拡大させないために関係者とのような協議をし、水際対策を講じているのか。また、市民への周知方法は。

A 本市ではまだ被害が確認されていないが、いすみ市では被害報告がある。現在は県と連携し情報収集に努めている。早期対応のため、市民への周知も進めたい。



佐藤啓史議員

し尿処理場

Q 昨年3月議会的一般質問において、し尿処理場については、夷隅環境衛生組合での共同処理について提案したが、その後の進展と今後の見通しをお聞きます。

A し尿処理場については、広域処理することが望ましいと判断し、昨年5月13日に夷隅環境衛生組合の管理者であるいすみ市長と面会し、共同処理について検討していた。ただくようお話をした。また同組合の構成町である大多喜町長、御宿町長にも意向をお話した。今後の見通しについては、夷隅環境衛生組合の現在の施設の次期更新時期である令和10年に共同処理



を実施したいと考えている。

コロナ及びワクチン

Q 新型コロナウイルスは治療中である事等ワクチン接種のメリット、デメリットについて、広報、ホームページやポスター等、わかりやすく公表、周知すべきではないか？

A 厚生労働省によると、現在も臨床試験の一部が継続されていることから、国のQ&Aなどを活用し、市民にお届けしたい。

Q ワクチン接種後の副反応報告、相談件数、副反応の容態をお聞きます。

A 市のワクチン接種対策班への相談件数は5件で発熱や接種部位の痛み等で市の医療専門職が対応した。

Q 5歳から11歳のワクチン接種は努力義務の適用が除外となった。小さい子どもがワクチンを接種することに対して不安に感じている保護者も多い。接種することのメリットとデメリットを周知させるべきだ。市の見解をお聞きます。

A 5歳から11歳のワクチン接種については、厚生労働大臣より2月21日付けで、予防接種法に基づき臨時接種として実施するよう指示を受けている。市としても、国の方針による接種体制を整え、努力義務規定の適用が除外されることも踏まえ、メリット・デメリットを含め、判断するための情報を届けたい。



岩瀬洋男議員

防災・危機管理について

Q 1月15日深夜、トンガ沖海底火山噴火による津波注意報・避難指示発令による避難人数は。

A 午前3時時点において、芸術交流センターに37人。勝浦市役所に8人の計45人でした。

Q 車を持っていない方や高齢者などにとって、深夜、あの寒さでの避難は困難ではないか。

A 津波避難においては季節、時間は関係なく避難していただきたい。

Q 自助と言われる初動対応は、高齢化や核家族で対応できない人も増えてきて、冬の寒い夜はなおさら自助の限界を感じます。市民の皆さんの意識を変えていく必要も

あると思われるがいかが。



あると思われるがいかが。

A 新年度についても千葉県と共に関東で津波一斉訓練を計画しています。まず訓練と行動。

総合防災訓練の実施についても各区や自主防災組織と共に、感染症拡大の様子を見ながら実施していきたい。

Q 市職員は想定通り市役所に参集できたのか。

A 注意報発表の25分後の0時40分には10数名の職員が登庁し、避難所開設を決定し、1時30分頃には8か所の避難所へ職員30名の配置を完了しました。

Q 例えば、深夜に津波で128号線が寸断され、登庁できない職員の人数として、最悪事態の想定

は考えられているのか。

A 参集距離が20キロ以上の職員は公共機関が復旧するまで参集不可と想定し、3日目から人数に計上します。参集予測としては、発災後1時間で32人、3時間後で91人、1日後で146人、3日後に199人を想定しています。

Q 感染症流行時の市役所業務継続について現状は。

A 令和2年4月に、勝浦市インフルエンザ等対策業務継続計画として策定しました。

各課において、従来どおり継続しなければならぬ業務や中断や中止する業務など4段階に分けて区分しています。現在は庁内がこうした状況にならないため、職員の分散勤務やテレワークなどを推進し、対応しています。



磯野典正議員



勝浦市都市計画マスタープランについて

Q 道路・交通体系基本方針について

国道297号松野バイパスの第1工区・第3工区・第4工区の進捗状況は？

A 第1・第3工区は50%程度の用地買収が終了。第4工区は計画見直しの検討をしている。

Q 第4工区の計画の見直しとは？

A かなり以前の計画であることや、資材及び工法等の進化もあることから計画見直しを検討している。

Q 国道297号には、道路幅員が狭隘な場所が数か所あり、大型車の通行に支障が出ており大変危険だが、道路問題につ

いては、県や国土交通省

にどのような対応を

されているか？

A 国道297号整備推

進期成同盟や市長会を通

じて、毎年知事宛に要望

している。

Q 国道297号につい

ては、市原市、大多喜町とも協議をされていると思いますが、大多喜羽黒坂改良工事の進捗状況は？

A 現道の補強改良を実施しつつ、計画見直しを検討している。

Q 防災に対する基本方

針国道128号、297号は緊急輸送道路に指定されている。特に297号は市内沿岸部で津波災害が発生した際には重要な道路となる。しかしながら地震により297

号は土砂崩れの恐れもある。万が一のために297号の強化が必要と考えるが？

A 避難、救助をはじめ、物資の供給等の応急対策活動に対応するため、大変重要であると考えている。

Q 地区別構想について

市政懇談会において区の統廃合という意見があった。この意見は切実な意見であると思う。総合計画最終年度でもあることや社会情勢の大きな変化もあることから、都市計画の見直しを柔軟に行っていたきたいが？

A 総合計画との整合性を図りつつ、多様な社会情勢の変化を見極め、都市計画マスタープランについても柔軟な視点を持ち見直しも検討していく。



渡辺ヒロ子議員



地域文化の醸成と発信について

Q 文化によって心豊かな生活をするのが経済

を活性化させ、より質の高い経済社会を作れるという理念に基づいて、豊かな感性と人間性、心豊かな子ども達を育める町づくりを目指したいと考えるが、勝浦の文化振興と、子ども達への文化体験活動の推進についてのお考えを伺う。

A 後期基本計画において「次代を担う人と文化を育むまちづくり」を掲げ、文化の振興に取り組み、健全育成に資する文化振興の推進に努めていく。

Q 文化交流および文化発信についてのお考えはどうか。

A 勝浦ネットワークを活用し交流を深めている。

また、子ども達にとって様々な教育効果があり、市民の生きがいづくりや健康づくりに役立つものと考えている。

Q 勝浦独自の伝統文化

として、お祭りや朝市などの歴史や役割を正しく理解し、生まれ育った町に愛着を持ってほしいと考えるが、授業の中での機会はあるか？

A 小学校では地元の方々から話を聞く機会を持っている。中学校では、総合的な学習で継続的に取り組んでいる。

Q 勝浦にゆかりのある著名人を『〇〇大使』とする制度を確立し、勝浦を応援いただき、子ども達と直接触れ合う機会を

作れたらと思うが、いかがお考えか。

A 新たな要綱の整備を検討し実施していきたい。

市のPRは勿論のこと、子ども達への教育等々にも大いに力をお借りしたいと考えている。

航路標識協力団体制度申請について

Q 前定例議会で要望した『灯台一般公開』について進捗状況とお考えを伺う。

A 協力団体に申請し、認定を受けた。今後は、周辺環境や景観整備、トイレなどの施設整備をした上で検討していく。

Q 運営および活用についてのお考えを伺う。

A イベントの開催やソフト事業も併せて検討する。最終的には通年型の観光資源としての活用を目指す。





鈴木克巳議員

農業振興のための農地活用及び農業を取り巻く地域課題について

Q 毎年出される農業委員

会からの意見書を、農業行政施策にどのように反映されているか伺う。

A 本市の基幹産業である農林業に対する改善策として受け止め、農業委員会と市農政との連携を密にし、施策に反映できるように努めて参ります。

Q 農業で自立できる経営体の育成に対する方策を伺う。

A 平成5年に創設された認定農業者制度による認定農業者は、現在11経営体14名認定されています。認定農業者制度は、経営基盤の基礎となる経営体を育成する制度のため更なる周知と相談体制



の確立に努めます。

Q 遊休農地発生防止対策と解消のための施策について伺う。

A 発生防止に対し個人では限界があります。遊休農地について農業委員会及び農地中間管理機構と情報を共有し解消に向けて対応します。

Q 害鳥獣対策への具体的対策方針について伺う。

A 猟友会による捕獲に加え、地域ぐるみの対策やICT技術活用による対応を検討し実益のある対策を進めます。

Q 農業後継者育成とともに個人新規就業者及び農業法人による営農への誘導等に関する今後の対応について伺う。

A 個人新規就業者には、青年就農支援金及び農業



耕作放棄地の現状

次世代人材投資資金の活用による対応でこれまで3件の実績があり、耕作放棄地再生推進事業補助金を活用し、借り受けた農地の再整備を行っている新規就業者がいます。

農業法人については、雇用機会を創出など、地域への相乗効果が期待できます。農業の法人化について、県の相談窓口と協力し、各種支援制度の周知及び相談体制の強化に努めます。



狩野光一議員

災害復旧工事の進捗と展望について

Q 令和元年の台風で被災した漁港施設の復旧工事が未だに着工されていないが、現状と今後の見通しは？

A 9回の入札不調を受けて、大幅な工法変更を検討している。関連設計の費用を令和4年度予算に計上した。

Q 災害復旧工事は3年以内に完了することが原則と承知しているが、残り数カ月しかない。過ぎた場合はどうなるのか？

A 入札不調が原因であるため、市が取り下げない限り実施可能であることを県に確認してある。

行川アイランド跡地への事業誘致について

Q 当該誘致事業の重要



性をどのように考えているか？

A 市の将来像を実現する手段として、非常に重要な事業と認識している。

Q 先般、事業者様より事業の最優先候補地であるとの意思表示があったと承知している。これに対応してどのように対応していくのか？

A 交通環境の改善や周辺観光施設の整備等々の具体的要望があった。事業者との連絡を密に行い、要望実現を検討・実行して、計画の早期実施に努めていく。

漁業を取り巻く問題の認識について

Q コロナ禍による大幅な魚価下落の認識と対策をどう考えているか？

A 一部の魚で魚価が下

落していると認識している。減収に対しては「漁獲共済制度」があり、加入促進の補助をしている。

Q 市内には刺し網漁者をはじめ共済未加入者も多い。この方々に対して何らかの支援が必要と思うが、市長の考えは？

A 共済未加入者に対する支援について、今現在は考えていない。

Q マグロの漁獲規制や燃油高騰の現状についてはどう考えているか？

A マグロについては漁獲規制により収入が制限されていると認識しており、減収に対しては国の支援制度を活用してほしい。燃油高騰についても、セーフネット制度を積極的に活用してほしい。





岩瀬義信議員

道路問題について



Q 国道297号の拡幅改良、松野バイパス道路の建設促進について、勝浦市は漁港の町、観光の町として全国的にも有名ですが、これを永続させていくためにも、主要道路である松野バイパス道路の早期完了が必要不可欠です。バイパス松野から杉戸間が開通した整備効果を一層発現するため、1工区の早期着工に向けて尽力をお願いします。

A 市長は、松野バイパス工事の早期完了を図るため、今までのような対策をとってきたのか。

松野バイパス工事に絡む用地の取得状況は、また現時点での開通の見通しは、いつ頃を予定しているのか。

A 勝浦市と市原市及び大多喜町の2市1町で構成する国道297号整備促進期成同盟の活動として、勝浦市議会代表者及び各選挙区選出の県議会議員連名の要望書を毎年、千葉県知事宛てに提出するとともに、別途千葉県市長会を通じ、県に要望しています。また昨年8月27日、熊谷知事が県内市町村の視察で、本市を訪れた際にも、現地案内の下、私から直接要望いたしました。

夷隅土木事務所に確認したところ、第1工区及び第3工区における用地取得状況は、現時点でおおむね50%程度とのこと。開通の見通しは、各工区とも今後の用地交渉の進捗状況を踏まえると、具体的に示せる状況

がないとのこと。です。

Q 8月27日に熊谷知事が本市にいられて現地在案内して、その時、知事は本気で取り組もうとする気持ちが感じられたか。

A 面談され、真摯に話を聞いていただきました。その後、12月県議会



寺尾重雄議員

勝浦市への移住支援・空き家問題について



Q 現在市内で親の高齢化・亡き後の空き家など多くなっています。居住支援で他市では「住宅取得の補助・リフォーム等に関する補助金制度」がありますが、市の具体的な対策、支援等お考えをお伺いします。

A 補助金に関してですが、市における人口減少、少子高齢化は「まち・ひと・しごと」の創生総合戦略に基づき移住・定住を促進するため各種施策を実施しています。

また移住・定住促進の支援として「若者等定住促進奨励金」制度を推進しています。申請要件の1つに東京23区に在住・在勤とあり、なぜ他の要

件に市は対応しないのかの回答は、国において示されています。今後就職・テレワーク要件など設定内容を含め検討したいと考えます。

Q コロナ禍に伴うリモート・テレワークが推進され、東京まで1時間半の勝浦市は魅力があります。「空き家バンク」について、過去の実績、今後の対策についてお伺いします。

A 「空き家バンク」は平成24年度に創設され、これまでの実績は計99件の物件登録で74件の成約です。現在は4件と減少していますので、市内関係機関の協力、地域おこし協力隊員を新たに募集し、活動の中で制度周知など取り組んでいきたいと考えます。

市における有害鳥獣捕獲について

Q 定期的に有害鳥獣捕獲を行っています。ジビエ料理をビジネスにする企業があると聞きます。空き家・空き店舗の利用など、支援についてお考えをお伺いします。

A 新たなビジネスの1つの手法としての可能性に関係機関と協議しながら、雇用創出に準備できるかと思っています。

子育て支援について

Q 少子化の中、年に誕生する子ども数は50人弱です。小学校入学のランドセル、中学校の制服等も高額であり、子育て支援についてお伺いします。

A 子育て世帯への熱い施策が住民税に反映し、色々な税金・消費にも反映されることを踏まえて頑張りたいと思います。

きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 1年
しおだ ゆめ
塩田 優芽 さん

私の将来の夢は、保育士になることです。理由は、小さい子が好きだからです。小さい子が笑顔だと私も嬉しくなります。だから「みんなを笑顔にできる保育士」になりたいです。みんなを笑顔にするには、私自身も笑顔でいることが大切だと思います。そのために、「毎日笑顔でいること」を心がけていきます。

夢を叶えるために、できることはたくさんあります。それに一つ一つ取り組んで、「みんなを笑顔にできる保育士」という夢を叶えたいです。

議会のうごきについて報告します (令和4年2月～4月)

議会のうごき

2月14日	南房総広域水道企業団運営協議会（大多喜町） 千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会（千葉市）	9日	総務文教常任委員会
16日	介護保険運営協議会 水道事業運営審議会	10日	産業厚生常任委員会
18日	国民健康保険事業の運営に関する協議会 夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会定例会（いすみ市）	11・14・15日	予算審査特別委員会
22日	議会運営委員会・表彰選考委員会 議会改革検討委員会	17日	本会議 最終日 議会表彰式 広報広聴常任委員会・議会改革検討委員会
28日	3月定例会 本会議 初日	22日	学校給食共同調理場運営委員会
3月1日	本会議 全員協議会	30日	勝浦漁協市場竣工式
3日	本会議 一般質問	4月12日	千葉県市議会議長会役員会・監査（千葉市）
4日	本会議 一般質問	19日	広報広聴常任委員会
7日	本会議 質疑	20日	千葉県市議会議長会定期総会（千葉市）
8日	本会議 質疑 議会運営委員会・予算審査特別委員会	26日	議会運営委員会 全員協議会
		27日	関東市議会議長会定期総会（千葉市）

編集後記

3月議会では令和4年度の予算が議論され、水道料金、ごみ袋料金、給食費の全額補助等、市民の皆様の関心の高い予算について活発な議論がされました。特に水道料金の一部改正については、賛成、反対の討論が複数ありました。是非、議会中継をご覧になって疑問や質問をお寄せいただきたいと思います。

広報広聴常任委員 久我 恵子

お問い合わせは、勝浦市広報広聴常任委員会（73-6662）まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコードは
ここだよ！

勝浦カッピー

